

城川 美佳（大学院保健福祉学研究科兼務）

1 著書

- 1)
- 2)
- 3)

2 学術論文

- 1) Nishio A, Shibuya F, Reyes CS de los, Estrada C.A.M, Gregorio E.R.Jr., Sar D.P., Warnaini C, Kadriyan H, Sandra M.M.C., Hattori-Uchima M., Dacanay P., Dacanay R., Enos HL., Ngirmang TT., Khalif M., Volavola S.G., Tomokawa S., Kigawa M., Kobayashi J. (2023). Content analysis of health-related subjects in the K12 school curricula of Japan, Indonesia, Philippines, Guam, Micronesia, Marshall Islands, Palau, and Fiji. *Tropical Medicine and Health* 51:19, DOI:10.1186/s41182-023-00511-1
- 2) Kigawa M, Tsuchida A, Matsumura K, Ito M, Tanaka T, Hamazaki K, Adachi Y, Inadera H, JECS Group. (2024). Differences in health literacy related to gestational weight gain and children's birth weight according to maternal nativity status in the Japan Environment and Children's Study (JECS): a longitudinal cohort study. *BMJ Open* 2024; 14: e076899. DOI:10.1136/bmjopen-2023-076899

3 その他の著作

- 1)
- 2)
- 3)

4 学会、協会、公的団体の委員など

- 1) 日本健康学会, 理事, 学会運営に関与する, 通年
- 2) 国際学校保健コンソーシアム, 事務局委員, コンソーシアムの運営等に関与する, 通年
- 3) 神奈川県調理師試験委員会, 委員, 神奈川県調理師免許の試験問題の作成・検討を行う, 通年
- 4) 横須賀市生活環境保全審議会, 委員, 横須賀市の生活環境保全について検討する, 通年
- 5) 特定非営利活動法人訪問看護ステーションコスモス, 理事, 団体運営に関与する, 通年
- 6) 特定非営利活動法人多言語社会リソースかながわ, 理事, 団体運営に関与する, 通年
- 7) 特定非営利活動法人医療ネットワーク支援センター, 第11回ウェルフェアデザインコンテスト実行委員, 当該コンテストの企画・応募作品の評価を担当した, 通年

5 社会貢献

- 1) 東京都台東区山谷地区における路上生活者等への健康相談会にボランティアとして参加, 通年(毎月第4土曜日に実施)
- 2)

3)

6 講演, 放送

1)

2)

3)

7 学会等での活動

1) 第 88 回日本健康学会総会 座長

2) 城川美佳, 土田暁子, 松村健太, 浜崎景, 稲寺秀邦. 出生コホート研究参加女性における産後 1 年間での質問票未回収の関連要因 -2-. 第 82 回日本公衆衛生学会総会, 2023.10. つくば市

3) 城川美佳, 清水真理, 友川幸. 教育養成機関での ESD 推進の成果と課題—栄養不良の二重負荷をテーマとした授業研究—. 第 88 回日本健康学会総会, 2023.12. 弘前市

4) 城川美佳, 門脇睦美, Bijay Maharjan, Ram Sharan Gopali, 下内昭. 日本に中長期滞在予定の外国出生者に対する結核教育—ネパールを対象に—. 第 88 回日本健康学会総会, 2023.12. 弘前市

8 学内教育活動

1) 担当科目 (統計学, 疫学・社会調査, 研究法 I・II, サービス評価研究特論) の視聴覚教材の作成

2)

3)

9 学内各種委員会活動

1) 図書委員 (令和 5 年 8 月末まで)

2) 研究委員会研究助成選考専門部会 (令和 5 年 8 月末まで)

3) 実習ステーション委員 (令和 5 年 8 月末まで)

10 科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 城川美佳, 日本に中長期滞在する外国人に対する結核予防教育のあり方の検討～ネパールを対象に～, 科学研究費助成事業 基盤研究 (C) (一般), 3,300,000 円, 2020～2023 年度

2) 城川美佳, 後開発途上国の ECD における健康増進活動の可能性と課題: 人間の安全保障の観点から (研究代表者: 三宅公洋), 科学研究費助成事業 基盤研究 (C) (一般), 250,000 円, 2022 年度.

3)

11 学内研究助成金の受託

1)

2)

3)

12 受賞

1) Pediatrics International に掲載された論文が、最多ダウンロード論文として表彰された

2)

3)

13 特許など

1)

2)

3)

14 その他

1)

2)

3)